【調査の方法】

1. 調査地域 横手市全域

2. 調査対象 20歳以上の市民

3. 対象者数 3,000人

4. 抽出方法 地域別の人口比率により住民基本台帳から無作為抽出

5. 調査方法 郵送による無記名アンケート

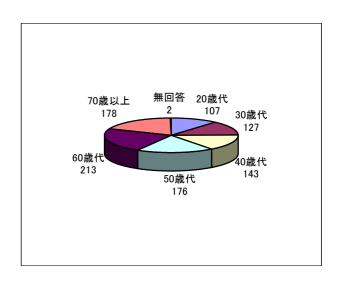
6. 調査期間 平成24年11月6日~11月20日

【回答状況】

[発送数]3,000人 ⇒ [回答数]946人 [回答率]31.5%

問1 年齢

選択項目	回答数	構成比
20歳代	107	11.3%
30歳代	127	13.4%
40歳代	143	15.1%
50歳代	176	18.6%
60歳代	213	22.5%
70歳以上	178	18.8%
無回答	2	0.2%
計	946	100.0%

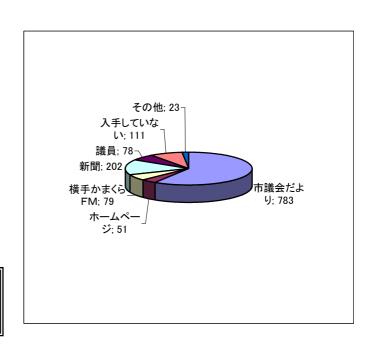


問2 議会情報の入手方法(複数回答可)

######################################	1101001
選択項目	回答数
市議会だより	783
ホームページ	51
横手かまくらFM	79
新聞	202
議員	78
入手していない	111
その他	23
計	1,327

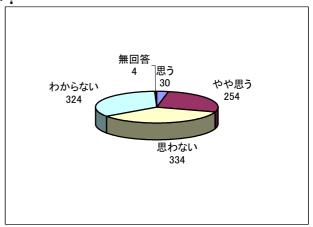
【その他の内容】

議会中継、市報、友人、フェイスブック 職場、議員通信、自分で調査、JA



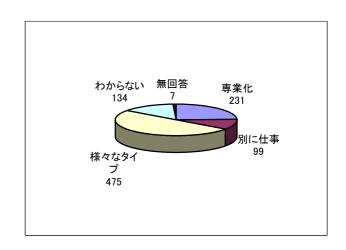
問3 皆さんの声が議会に反映されていると思いますか?

選択項目	回答数	構成比	
思う	30	3.2%	
やや思う	254	26.8%	
思わない	334	35.3%	
わからない	324	34.2%	
無回答	4	0.4%	
計	946	100.0%	



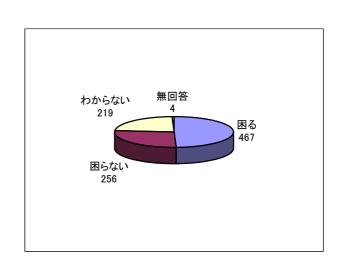
問4 議員活動のあり方をどうすべきと考えますか?

選択項目	回答数	構成比
専業化に向かうべき	231	24.4%
別に仕事を持ちながら活動	99	10.5%
様々なタイプがあってよし	475	50.2%
わからない	134	14.2%
無回答	7	0.7%
計	946	100.0%



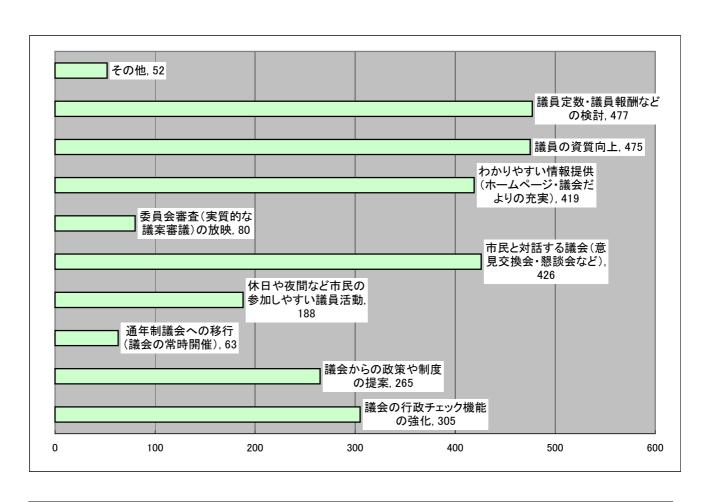
問5 地元地域に議員がいないと困りますか?

選択項目	回答数	構成比
困る	467	49.4%
困らない	256	27.1%
わからない	219	23.2%
無回答	4	0.4%
計	946	100.0%



問6 市議会に何を求めますか?(複数回答可)

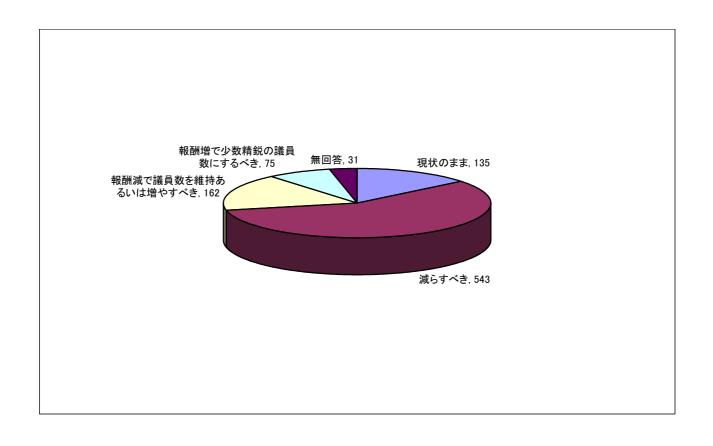
選択項目	回答数
議会の行政チェック機能の強化	305
議会からの政策や制度の提案	265
通年制議会への移行(議会の常時開催)	63
休日や夜間など市民の参加しやすい議員活動	188
市民と対話する議会 (意見交換会・懇談会・意向調査など)	426
委員会審査(実質的な議案審議)の放映	80
わかりやすい情報提供 (ホームページ・議会だよりの充実)	419
議員の資質向上	475
議員定数・議員報酬などの検討	477
その他	52
計	2,750



【その他の主な内容】 メルマガの配信、議員の定年制、報酬の日当制、市民の意見を聞く体制づくり など

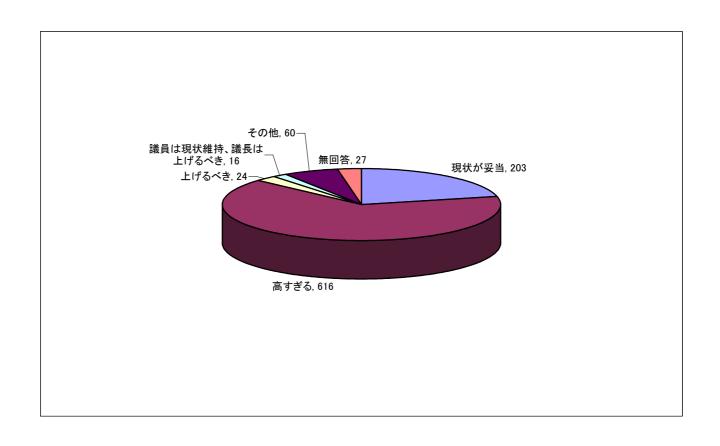
問7 議員定数について

選択項目	回答数	構成比
これ以上は減らさず、現状のままでよい。	135	14.3%
人口は減っており、また財政上からも議員数は減らすべきだ。	543	57.4%
報酬を減らし、議員数を維持、あるいは増やすべきだ。	162	17.1%
報酬を増やし、専門性を高め、資質向上を目指し、政策立 案などできる少数精鋭の議員数にするべきだ。	75	7.9%
無回答	31	3.3%
計	946	100.0%



問8 議員報酬について

選択項目	回答数	構成比
人口規模、面積、他市との比較から現状が妥当である。	203	21.5%
現在の社会情勢から見ると、高すぎる。	616	65.1%
もっとがんばってもらいたいので、報酬を上げるべきだ。	24	2.5%
議員は現状維持でもいいが、議長はほぼ常勤であり、議会 を代表している立場であることから上げるべきだ。	16	1.7%
その他	60	6.3%
無回答	27	2.9%
計	946	100.0%



問9 政務調査費について

選択項目	回答数	構成比
他市との比較などから現状維持でいいのではないか。	268	28.3%
報酬だけで十分であるから、いらない。	516	54.5%
もっと勉強して、活発に活動し、市民の声を施策に反映させてほしいので、増額すべきだ。	67	7.1%
その他	64	6.8%
無回答	31	3.3%
計	946	100.0%

